



太陽と大のなかよし戸沢の子

関わりの中で子どもは育つ

校長 村田 紳

先日は、お忙しい中、授業参観においでいただき、ありがとうございました。今年度最後の授業参観、お子さんの成長がたくさん見られたのではないのでしょうか。今回の授業参観のテーマは「関わり」です。



1年生は、保護者の方と考えながら、タブレットを使ってクイズ作りに取り組みました。

2年生は、これまでの成長を振り返って、一人一人が自分の成長を保護者の方に紹介しました。

3年生は、大豆作りを通して学んだことを調理という形で、保護者の方に紹介できました。

4年生。「二分の一成人式」を行いました。一人一人が保護者への感謝をしたため、堂々と発表できました。

5年生は、2月22日に行われる「6年生を送る会」のリハーサルを保護者に紹介しました。いよいよ6年生として、戸沢小を引っ張っていくんだ、そんな意気込みが感じられました。

そして、6年生。20名の6年生一人一人の力が戸沢小という機関車を動かし、児童会・たてわり班・様々な行事を大成功に導きました。そんな彼らが小学校卒業を前に保護者の方に感謝の会を開きました。自分たちがここまで成長できたのは、支えてくれた保護者の方のおかげと。

どの学年も子どもの成長を保護者の方とともに喜べる内容であったかと思います。

PTA主催のパワーアップ講演会では、山形県家庭教育アドバイザーの伊藤洋子先生から、「健康なこころの育ちを考える」というテーマで、学校、家庭で子どもを育てる時のポイントを教えていただきました。「家庭は体と心の安息の場」「できるだけ頑張る」そんなキーワードが心に残っています。

人やものに関わりの中で、子どもは成長していきます。また、成長していく中で、関わる社会は広がっていきます。

時に、困難にぶつかるかもしれませんが。そんなときも優しく手を差し伸べる「関わり」が持てる戸沢っ子を育てていきましょう。

2月の授業参観の様子



伝統行事

1, 2年生のだんごさし

恒例の1, 2年生による「だんごさし」が行われました。様々な願いと手作りの飾りをつけて、きれいだんご木の前で記念撮影。お手伝い協力してくださいましたお家の方、地域の方々に感謝申し上げます。

